

大型トラックの走行装置のリコールについて

平成 16年7月1日

平成16年7月1日、日産ディーゼル工業株式会社は下記のリコールを国土交通大臣に届け出しました。

対象車両をご愛用のお客様には、大変ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。

ご愛用車の措置につきましては、販売会社よりご連絡・ご相談をさせていただきますので、点検・修理（無料）をお受けいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

対象車両をご愛用のお客様には大変ご迷惑をおかけいたしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

1. 不具合の状況

- フロントアクスルの外側のベアリングにおいて、インナー側のベアリングに仕様が異なるものを組み付けたものがあります。そのため、整備作業等の際に異物が混入した状態で使用を続けると、ベアリングが損傷し、最悪の場合、ブレーキが加熱して発火するおそれがあります。

2. 改善の内容

- 全車両、正規のベアリングに交換します。①は、フロントアクスルの前軸と後軸の2軸が対象です。②は、フロントアクスルの前軸の1軸が対象です。

3. 対象車両

- 日産ディーゼル工業株式会社が製作している大型トラックが対象です。
- 型式、車台番号の範囲、製作期間、対象台数は次の通りです。

型式	対象車の含まれる車台番号の範囲 及び製作期間	対象台数	備 考
KL-CG48XWX	CG48XW-00068～CG48XW-00185 平成13年 6月 5日～平成15年 2月13日	95	①
KL-CG55XWX	CG55XW-00019～CG55XW-00027 平成13年 8月 3日～平成15年 3月14日	9	①
KL-CG48A	CG48A-30001～CG48A-30073 平成15年 4月 8日～平成16年 3月18日	73	②
計3型式	(製作期間の全体の範囲) (計 1 車種) 平成13年 6月 5日～平成16年 3月18日	合計177台	

<ご注意>

- 対象車両の含まれる車台番号の範囲には、対象とならない車両もありますので、詳しくは最寄りのUDトラック販売会社にお問い合わせください。
- 対象車両の製作期間はご購入の時期とは異なります。